平成26年度当初予算公共事業新規評価調書（維 持 系）

本部・部名	交通政策部	課　名	道 路 課	事 業 名	道路整備交付金事業（防災・安全社会資本整備交付金）	道路防災
種　別	道　路	事業区分	維持管理			

事業目的	落石や道路法面崩落の恐れがある箇所に対策工を施すことにより、危険箇所の解消を図り、災害の未然防止や道路交通の安心・安全を確保する。
定性評価　自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選定する。
定性評価　生活環境対策	排ガス対策型機械の使用、副産物処理の適正処理、再生材使用による資源の有効活用等を行う。
定性評価　コスト縮減策	経済性・施工性に優れた工法を検討し採用する。現場発生材の有効活用や再生材等の安価な材料を使用する。
定性評価　その他	

【H26当初予算】

公共事業新規評価調書

事務所名	箇所番号	道路種別	路線名	事業地		事業費 全体額 百万円	公共単独の別	完成予定年度	事業概要 延長 m	幅員・法長 m	平積 m2	工法
佐賀	1	（一）	広滝大和富士線	佐賀市	大和町松瀬	75	公共	H27	110			法面対策工
佐賀	2	（国）	263号	佐賀市	三瀬村藤原～富士町梅野	157	公共	H27	522			落石対策工
佐賀	3	国	323号	佐賀市	富士町小副川	63	公共	H28	400			落石対策工
佐賀	4	（主）	厳木富士線	佐賀市	富士町市川～古湯	164	公共	H28	500			落石対策工
佐賀	5	（主）	中原三瀬線	佐賀市	三瀬村藤原	14	公共	H27	95			法面対策工
佐賀	6	（主）	前原富士線	佐賀市	富士町上無津呂	46	公共	H28	130			法面対策工
佐賀	7	（一）	川古平山上線	多久市	西多久町板屋	115	公共	H28	270			落石対策工
佐賀	8	（一）	松尾佐賀停車場線	小城市	小城市三日月町織島	80	公共	H27	500			落石対策工
唐津	9	（主）	山本波多津線	唐津市	行合野	115	公共	H26	50			落石対策工
唐津	10	（主）	厳木富士線	唐津市	厳木町広瀬	26	公共	H26	626			トンネル補修工
伊万里	11	（主）	山本波多津線	伊万里市	波多津町畑津	45	公共	H26	85			法面対策工
伊万里	12	（一）	黒川松島線	伊万里市	脇田町岩立	109	公共	H27	200			落石対策工
鹿島	13	（主）	鹿島嬉野線	嬉野市	塩田町谷所	60	公共	H26	604			トンネル補修工

事務所名	箇所番号	評価視点：位置付け　評価指標：点検及びプログラム　H8道路防災総点検要対策箇所	橋梁の25t荷重化プログラム該当橋梁	架設後30年を経過した橋梁	前回塗装後10年を経過した橋梁	緊急点検で対策が必要と判断された箇所	点数 (80)	通行規制区間	渋滞対策プログラムの渋滞箇所	交通事故多発箇所	点数 (20)	点数計 (100)
		該当要件に○を記入						該当要件に○を記入				
佐賀	1					○	80				0	80
佐賀	2					○	80				0	80
佐賀	3					○	80				0	80
佐賀	4					○	80				0	80
佐賀	5					○	80				0	80
佐賀	6					○	80				0	80
佐賀	7					○	80				0	80
佐賀	8					○	80				0	80
唐津	9					○	80				0	80
唐津	10					○	80				0	80
伊万里	11					○	80				0	80
伊万里	12	○					80				0	80
鹿島	13					○	80				0	80

事務所名	箇所番号	評価視点：必要性・効果　評価指標：損傷の程度　①斜面の表面に浮石、転石の存在する箇所	②斜面に亀裂性の土質、岩質が存在する箇所	③既設対策工が老朽化し、効果が発揮されていない箇所	④斜面に岩盤が露出している箇所	⑤地滑り危険箇所に指定されているか、地滑り現象が認められる箇所	⑥軟弱地盤上に道路盛土がなされており、沈下等の変状が認められる箇所	⑦擁壁等の既設構造物の基礎部分の変状やクラック、ずれ等の変状が認められる箇所	⑧波浪の影響を受ける箇所で、交通に著しく支障を及ぼす恐れのある箇所	⑨斜面表面の浮き石、転石の落石等が発生し確認された箇所	⑩斜面が脆に一部崩壊しているか、またはその恐れが認められる箇所	⑪地すべり現象が進行している箇所	⑫重要構造物（トンネル、橋梁）及びその周辺で道路施設の変状が認められる箇所	計 (80)	評価指標：交通量　現況交通量（日当たり）	点数 (20)	点数計 (100)
		該当要件に○を記入（60）								該当要件に○を記入（80）							
佐賀	1									○				80	750	10	90
佐賀	2	○								○				80	13,108	20	100
佐賀	3	○								○				80	7,358	15	95
佐賀	4	○								○				80	838	10	90
佐賀	5	○								○				80	705	10	90
佐賀	6	○								○				80	489	0	80
佐賀	7	○								○				80	718	10	90
佐賀	8	○								○				80	852	10	90
唐津	9	○												60	2,413	10	70
唐津	10												○	80	1,652	10	90
伊万里	11							○			○			80	2,414	10	90
伊万里	12				○					○				80	1,348	10	90
鹿島	13												○	80	6,097	15	95

事務所名	箇所番号	評価視点：実施環境　評価指標：公共施設、沿道状況等　通学路の指定の有無及び今後の整備による追加指定の有無	沿道状況による評価　半径1km以内の沿道施設状況による評価　教育施設（小・中学校・高校）	市役所・役場・または公共施設	病院	集会場	福祉施設	駅・公園等	商店街	バス路線	防災施設	施設数計	施設数による点数 (60)	沿道状況による評価　迂回路の状況による評価　迂回路無し (60)	迂回距離が2km以上追加 (40)	迂回路有り (0)	迂回路による点数 (60)	点数小計 (60)	評価指標：道路の役割　主要幹線（A） (30)	主要幹線（B） (20)	幹線道路 (20)	補助幹線道路 (20)	その他国県道 (10)	点数小計 (30)	評価指標：緊急輸送路・観光ルート　観光地と主要幹線道路を結ぶ道路 (10)	緊急輸送路に位置付けられている道路 (10)	点数小計 (10)	点数計 (100)	評価	判断 Ⅰ優先的に事業を実施 Ⅱ事業を実施 Ⅲ事業実施を見合わせる
		箇所数を記入																											
佐賀	1	60				1				1			60		40		40	60					10	10			0	70	A A B	Ⅰ
佐賀	2	60			1	1				1			60	60			60	60		20				20		10	10	90	A A A	Ⅰ
佐賀	3	60	1			1				1			60	60			60	60		20				20		10	10	90	A A A	Ⅰ
佐賀	4					1				1			40		40		40	60					10	10	10		10	80	A A A	Ⅰ
佐賀	5					1							20		40		40	60					10	10			0	70	A A B	Ⅰ
佐賀	6												0	60			60	60					10	10			0	70	A A B	Ⅰ
佐賀	7												0	60			60	60					10	10	10		10	80	A A A	Ⅰ
佐賀	8					1							20		40		40	60					10	10			0	70	A A B	Ⅰ
唐津	9								1				20		40		40	60				20		20			0	80	A B A	Ⅰ
唐津	10								1				20		40		40	60				20		20			0	80	A A A	Ⅰ
伊万里	11	1	1	1		1						3	60				0	60			20			20			0	80	A A A	Ⅰ
伊万里	12					1				1		2	60		40		40	60					10	10			0	70	A A B	Ⅰ
鹿島	13									1			20		40		40	60				20		20			0	80	A A A	Ⅰ

平成26年度当初予算公共事業新規評価調書（維 持 系）

本部・部名	交通政策部	課　名	道 路 課	事　業　名	道路整備交付金事業（防災・安全社会資本整備交付金）	舗装補修
種　　別	道　　路	事業区分	維 持 管 理			

事業目的	舗装の経年劣化に伴う路面の凹凸やひび割れの発生により、走行性が悪化し、車両通行に支障を来している箇所に補修を施し、道路交通の安全性及び快適性の確保を図る。

定性評価	自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選定する。
	生活環境対策	排ガス対策型機械の使用、副産物処理の適正処理、再生材使用による資源の有効活用等を行う。
	コスト縮減策	経済性・施工性に優れた工法を検討し採用する。路盤材、アスファルト等は、再生材等の安価な材料を使用する。
	その他	

【H26当初予算】

公共事業新規評価調書

事務所名	箇所番号	道路種別	路線名	事業地		事業費 全体額 百万円	公共単独の別	完成予定年度	事業概要 延長 m	幅員・法長 m	平積 m2	工法	評価視点：位置付け 評価指標：事前調査 わだち掘れにより、通行車両や通行人に障害が発生している箇所 (20)	舗装の劣化が激しい箇所 (20)	カーブ区間及び交差点付近などの偏荷重のかかる箇所 (20)	大型車の通行が多い箇所 (20)	沿道が家屋連担地区で砂ぼこり、通行車両の騒音に配慮すべき箇所 (20)	通行規制区間 (20)	渋滞対策プログラムの渋滞箇所 (20)	交通事故多発箇所 (20)	点数計 (100)	評価視点：必要性・効果 評価指標：損傷の程度 ①MCI値 現状	点数 (60)	②事業（交通安全事業等）との関連により、舗装の補修が必要な箇所 (60)	計 (60)	評価指標：交通量 現況交通量（日当たり）	点数 (40)	点数計 (100)
佐賀	1	（国）	207号	佐賀市	西田代	46	公共	H26	640	8.5	5,400	切削OL	20	20	20	20	20				100	4.7	30		30	22,179	40	70
佐賀	2	（主）	佐賀川久保鳥栖線	佐賀市	高木瀬町	19	公共	H26	470	8.0	3,700	切削OL	20	20	20	20	20				100	3.7	30		30	19,929	40	70
佐賀	3	（主）	佐賀外環状線	佐賀市	金立町	138	公共	H27	1,860	6.0	11,000	路上再生路盤	20	20	20	20	20				100	2.8	60		60	11,048	40	100
佐賀	4	（主）	佐賀空港線	佐賀市	東与賀町	20	公共	H26	390	10.0	3,900	切削OL	20	20	20	20					80	3.2	30		30	11,132	40	70
佐賀	5	（主）	多久若木線	多久市	西多久町	35	公共	H26	900	7.5	6,750	切削OL	20	20	20	20	20				100	4.5	30		30	5,579	30	60
佐賀	6	（主）	佐賀外環状線	小城市	三日月町	35	公共	H26	350	7.0	2,450	路上再生路盤	20	20	20	20	20				100	4.3	30		30	18,034	40	70
佐賀	7	（主）	佐賀川副線	佐賀市	水ヶ江	14	公共	H26	300	7.0	2,100	切削OL	20	20	20	20	20				100	4.9	30		30	14,307	40	70
佐賀	8	（一）	川上牛津線	佐賀市	大和町川上	32	単独	H26	800	6.5	5,200	切削OL	20	20	20	20	20				100	1.1	60		60	7,102	30	90
佐賀	9	（主）	佐賀川久保鳥栖線	佐賀市	久保泉町川久保	33	公共	H26	350	7.0	3,000	路上再生路盤	20	20	20	20	20				100	4.3	30		30	15,519	40	70
佐賀	10	（主）	三瀬神埼線	佐賀市	三瀬村藤原	24	公共	H26	450	6.0	2,700	舗装打換工	20	20	20	20					80	2.7	60		60	2,980	20	80
佐賀	11	（主）	多久江北線	多久市	東多久町別府	22	公共	H26	500	6.5	3,250	切削OL	20	20	20	20					80	4.0	30		30	14,245	40	70
佐賀	12	（一）	佐賀環状東線	佐賀市	木原	14	単独	H26	200	13.5	2,700	切削OL	20	20	20	20	20				100	3.6	30		30	20,001	40	70
佐賀	13	（一）	薬師丸佐賀停車場線	佐賀市	栄町	14	単独	H26	200	7.0	1,400	切削OL	20	20	20	20	20				100	4.6	30		30	10,831	40	70
佐賀	14	（主）	小城牛津線	小城市	牛津町柿樋瀬	20	公共	H26	450	7.0	3,150	切削OL	20	20		20	20				80	3.2	30		30	6,879	30	60
佐賀	15	（主）	小城牛津線	小城市	牛津町勝	15	単独	H26	350	7.0	2,450	切削OL	20	20		20	20				80	4.1	30		30	6,879	30	60
佐賀	16	（一）	松尾佐賀停車場線	佐賀市	大和町池上	18	公共	H26	460	6.5	3,000	切削OL	20	20	20	20					80	2.8	60		60	5,332	30	90
佐賀	17	（主）	厳木富士線	佐賀市	富士町市川	24	単独	H26	600	6.5	3,900	切削OL	20	20	20						60	2.7	60		60	838	20	80
佐賀	18	（一）	佐賀環状東線	佐賀市	兵庫町西渕	20	公共	H26	280	13.0	3,700	切削OL	20	20	20	20	20				100	2.4	60		60	27,074	40	100
神埼	19	（一）	吉田鶴線	吉野ヶ里町	田手	35	公共	H26	850	6.0	5,100	切削OL	20	20	20						60	3.8	30		30	8,821	30	60
神埼	20	（主）	中原三瀬線	神埼市	脊振町服巻	17	単独	H26	360	6.5	1,980	舗装打換工	20	20	20						60	1.9	60		60	603	20	80
神埼	21	（一）	広滝大和富士線	神埼市	脊振町鹿路	16	単独	H26	320	5.5	1,760	舗装打換工	20	20		20					60	1.3	60		60	919	20	80
神埼	22	（主）	佐賀脊振線	神埼市	脊振町服巻	26	公共	H26	700	5.5	3,850	舗装打換工	20	20	20						60	2.7	60		60	375	0	60
神埼	23	（主）	中原三瀬線	神埼市	脊振町服巻	19	単独	H26	500	5.5	2,750	舗装打換工	20	20	20						60	1.3	60		60	603	20	80
神埼	24	（主）	佐賀外環状線	神埼市	千代田町姉	25	公共	H26	650	6.4	4,160	舗装打換工	20	20			20				60	4.5	30		30	5,524	30	60
神埼	25	（主）	佐賀川久保鳥栖線	神埼郡	吉野ヶ里町石動	21	公共	H26	350	6.2	2,170	舗装打換工	20	20		20					60	4.7	30		30	18,775	40	70
神埼	26	（主）	三瀬神埼線	神埼市	神埼町鶴	16	単独	H26	300	6.2	1,860	切削OL	20	20			20				60	3.5	30		30	7,163	30	60
神埼	27	（一）	脊振山公園線	神埼市	脊振町服巻	28	単独	H26	900	4.8	4,320	舗装打換工	20	20	20						60	1.7	60		60	398	0	60

事務所名	箇所番号	評価視点：実施環境 評価指標：公共施設、沿道状況等 沿道状況による評価 通学路の指定の有無及び今後の整備による追加指定の有無 (60)	半径1km以内の沿道施設状況による評価 教育施設（小・中学校・高校）	市役所・役場・または公共施設	病院	集会場	福祉施設	駅・公園等	商店街	バス路線	防災施設	施設数計	施設数による点数 (60)	迂回路の状況による評価 迂回路無し (60)	迂回距離が2km以上追加 (40)	迂回路有り (0)	迂回路による点数 (60)	点数小計 (60)	評価指標：道路の役割 主要幹線（A） (30)	主要幹線（B） (20)	幹線道路 (20)	補助幹線道路 (20)	その他国県道 (10)	点数小計 (30)	評価指標：緊急輸送路・観光ルート 観光地と主要幹線道路を結ぶ道路 (10)	緊急輸送道路に位置付けられている道路 (10)	点数小計 (10)	点数計 (100)	評価	判断 Ⅰ優先的に事業を実施 Ⅱ事業を実施 Ⅲ事業実施を見合わせる
佐賀	1	60	8		18	5		6		4			60		40		40	60			20			20	10	10	10	90	A B A	Ⅰ
佐賀	2	60	1	3	6	4	4	5		1			60		40		40	60			20			20	10		10	90	A B A	Ⅰ
佐賀	3	60	2		2	3	1	5		1			60		40		40	60			20			20	10	10	10	90	A A A	Ⅰ
佐賀	4				2	2	1	3		1			60		40		40	60			20			20		10	10	90	A B A	Ⅰ
佐賀	5	60	1		1	4				1			60		40		40	60				20		20	10	10	10	90	A B A	Ⅰ
佐賀	6	60			2	4				1			60				0	60				20		20	10	10	10	90	A B A	Ⅰ
佐賀	7	60	7	2	9	10	1	5	1	6	2		60				0	60			20			20			0	80	A B A	Ⅰ
佐賀	8	60		1		2		1		1	1		60				0	60				20		20			0	80	A A A	Ⅰ
佐賀	9	60	1		1	4	2	1		2			60				0	60			20			20			0	80	A B A	Ⅰ
佐賀	10	60				1				1	1		60				0	60			20			20	10	10	10	90	A A A	Ⅰ
佐賀	11	60				2		1		1			60		40		40	60			20			20		10	10	90	A B A	Ⅰ
佐賀	12	60	2		8	4		3		2			60				0	60			20			20			0	80	A B A	Ⅰ
佐賀	13	60	5	1	7	7		4	1	10			60				0	60			20			20			0	80	A B A	Ⅰ
佐賀	14	60	1		1	2		1		1			60				0	60			20			20			0	80	A B A	Ⅰ
佐賀	15	60	1	1		1		1		1			60		40		40	60			20			20			0	80	A B A	Ⅰ
佐賀	16	60				4		1		1	2		60				0	60				20		20			0	80	A A A	Ⅰ
佐賀	17	60				1		1		1	1		60				0	60				20		20			0	80	B A A	Ⅰ
佐賀	18	60	2	2	2	5		4		1	2		60				0	60			20			20		10	10	90	A A A	Ⅰ
神埼	19	60				1		1				2	60		40		40	60				20		20			0	80	B B A	Ⅱ
神埼	20	20				1							20		40		40	60				20		20			0	80	B A A	Ⅰ
神埼	21	60				1	1	1					60		40		40	60				20		20			0	80	B A A	Ⅰ
神埼	22	20				1							20		40		40	60				20		20			0	80	B B A	Ⅱ
神埼	23	20				1							20		40		40	60				20		20			0	80	B A A	Ⅰ
神埼	24	40				1		1					40		40		40	60				20		20			0	80	B B A	Ⅱ
神埼	25	40		1		1							40		40		40	60			20			20			0	80	B B A	Ⅱ
神埼	26	40		1		1							40		40		40	60				20		20			0	80	B B A	Ⅱ
神埼	27	20				1							20		40		40	60					10	10			0	70	B B B	Ⅱ

平成26年度当初予算公共事業新規評価調書（維 持 系）

本部・部名	交通政策部	課　名	道 路 課	事　業　名	道路整備交付金事業（防災・安全社会資本整備交付金）	舗装補修
種　別	道　路	事業区分	維持管理			

事業目的	舗装の経年劣化に伴う路面の凹凸やひび割れの発生により、走行性が悪化し、車両通行に支障を来している箇所に補修を施し、道路交通の安全性及び快適性の確保を図る。

定性評価	自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選定する。
	生活環境対策	排ガス対策型機械の使用、副産物処理の適正処理、再生材使用による資源の有効活用等を行う。
	コスト縮減策	経済性・施工性に優れた工法を検討し採用する。路盤材、アスファルト等は、再生材等の安価な材料を使用する。
	その他	

【H26当初予算】

公共事業新規評価調書

事務所名	箇所番号	道路種別	路線名	事業地		事業費 全体額	公共単独の別	完成予定年度	事業概要 延長	幅員・法長	平積	工法	評価視点：位置付け 評価指標：事前調査 わだち掘れにより、通行車両や通行人に障害が発生している箇所	舗装の劣化が激しい箇所	カーブ区間及び交差点付近などの偏荷重のかかる箇所	大型車の通行が多い箇所	沿道が家屋連担地区で砂ぼこり、通行車両の騒音に配慮すべき箇所	通行規制区間	渋滞対策プログラムの渋滞箇所	交通事故多発箇所	点数計
						百万円			m	m	m2		(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	(100)
神埼	28	（一）	吉野ケ里公園線	神埼郡	吉野ヶ里町萩原	18	単独	H26	400	6.0	2,400	舗装打換工	20	20			20				60
鳥栖	29	（主）	久留米基山筑紫野線	鳥栖市	養父町、古賀町	50	公共	H26	750	15.0	11,250	切削OL	20	20	20	20	20				100
鳥栖	30	（主）	久留米基山筑紫野線	三養基郡	基山町園部	45	公共	H27	1,250	15.0	9,575	切削OL	20	20	20	20					80
鳥栖	31	（一）	基山公園線	三養基郡	基山町宮浦	35	公共	H27	1,100	6.0	8,800	切削OL	20	20	20		20				80
唐津	32	（一）	千々賀神田線	唐津市	山田他	40	公共	H27	1,400	7.5	10,500	切削OL	20	20	20	20	20				100
唐津	33	（一）	虹の松原線	唐津市	千代田町	70	公共	H27	1,400	10.0	14,000	切削OL	20	20	20	20	20				100
唐津	34	（一）	鏡山公園線	唐津市	鏡	40	公共	H27	1,400	7.0	9,800	表層打換工	20	20	20						60
伊万里	35	（国）	498号	伊万里市	松浦町・二里町	100	公共	H28	2,500	7.0	17,500	切削OL	20	20	20	20					80
伊万里	36	（主）	相知山内線	伊万里市	松浦町・大川町	60	公共	H28	2,000	6.0	12,000	切削OL	20	20		20					60
伊万里	37	（主）	伊万里畑川内厳木線	伊万里市	波多津町・南波多町	90	公共	H28	1,500	6.0	9,000	路上再生路盤工	20	20	20						60
武雄	38	（国）	207号	杵島郡	江北町八町	25	公共	H26	580	8.0	4,640	切削OL	20	20	20	20	20				100
武雄	39	（国）	444号	杵島郡	白石町福富下分	25	公共	H27	760	6.0	4,560	切削OL	20	20	20	20	20				100
武雄	40	（国）	498号	武雄市	若木町川古	45	公共	H27	570	7.0	3,990	舗装打換工	20	20		20	20				80
武雄	41	（主）	武雄福富線	杵島郡	白石町馬洗他	250	公共	H28	2,900	7.0	20,300	舗装打換工	20	20	20	20	20				100
武雄	42	（主）	武雄福富線	武雄市	橘町芦原	20	公共	H26	340	7.5	2,550	表層打換工	20	20	20	20	20				100
武雄	43	（主）	相知山内線	武雄市	武内町梅野	20	公共	H26	620	7.5	4,650	表層打換工	20	20	20	20					80
武雄	44	（一）	梅野有田線	武雄市	山内町大野	26	公共	H26	600	6.0	3,600	舗装打換工	20	20	20	20	20				100
武雄	45	（主）	多久若木線	武雄市	若木町川古	25	公共	H26	280	8.0	2,240	舗装打換工	20	20	20	20	20				100
武雄	46	（一）	中野武雄線	武雄市	朝日町中野	15	公共	H26	300	7.3	2,190	舗装打換工	20	20	20	20	20				100
武雄	47	（主）	伊万里山内線	武雄市	山内町宮野	18	単独	H26	530	6.0	3,180	切削OL	20	20	20	20	20				100
武雄	48	（一）	波佐見塩田線	武雄市	西川登町神六	25	公共	H26	500	6.5	3,250	舗装打換工	20	20	20	20	20				100
武雄	49	（一）	白石大町線	杵島郡	白石町堤	19	単独	H26	240	6.0	1,440	舗装打換工	20	20	20						60

事務所名	箇所番号	評価視点：必要性・効果 評価指標：損傷の程度 ①MCI値 現状	点数	②事業（交通安全事業等）との関連により、舗装の補修が必要な箇所	計	評価指標：交通量 現況交通量（日当たり）	点数	点数計
			(60)	(60)	(60)		(40)	(100)
神埼	28	2.9	60		60	7,198	30	90
鳥栖	29	5.0	30		30	46,563	40	70
鳥栖	30	4.4	30		30	46,563	40	70
鳥栖	31	2.3	60		60	3,969	20	80
唐津	32	3.1	30		30	8,692	30	60
唐津	33	3.1	30	60	60	14,226	40	100
唐津	34	2.9	60		60	504	20	80
伊万里	35	2.9	60		60	10,051	40	100
伊万里	36	4.1	30		30	6,688	30	60
伊万里	37	2.4	60		60	721	20	80
武雄	38	2.3	60		60	14,284	40	100
武雄	39	3.9	30		30	16,938	40	70
武雄	40	2.6	60		60	11,108	40	100
武雄	41	2.3	60		60	9,118	30	90
武雄	42	3.6	30		30	9,118	30	60
武雄	43	2.9	60		60	3,595	20	80
武雄	44	2.8	60		60	4,140	30	90
武雄	45	4.5	30		30	5,579	30	60
武雄	46	2.6	60		60	8,281	30	90
武雄	47	3.5	30		30	8,924	30	60
武雄	48	4.2	30		30	4,098	30	60
武雄	49	2.9	60		60	3,260	20	80

事務所名	箇所番号	評価視点：実施環境 評価指標：公共施設、沿道状況等 沿道状況による評価 通学路の指定の有無及び今後の整備による追加指定の有無	半径1km以内の沿道施設状況による評価 教育施設（小・中学校・高校）	市役所・役場・または公共施設	病院	集会場	福祉施設	駅・公園等	商店街	バス路線	防災施設	施設数計	施設数による点数	迂回路の状況による評価 迂回路無し	迂回距離が2km以上追加	迂回路有り	迂回路による点数	点数小計	評価指標：道路の役割 主要幹線（A）	主要幹線（B）	幹線道路	補助幹線道路	その他国県道	点数小計	評価指標：緊急輸送路・観光ルート 観光地と主要幹線道路を結ぶ道路	緊急輸送道路に位置付けられている道路	点数小計	点数計	評価	判断 Ⅰ優先的に事業を実施 Ⅱ事業を実施 Ⅲ事業実施を見合わせる
		(60)	箇所数を記入										(60)	(60)	(40)	(0)	(60)	(60)	(30)	(20)	(20)	(20)	(10)	(30)	(10)	(10)	(10)	(100)			
神埼	28				1	1		1					60		40		40	60					10	10			0	70	B A B	Ⅱ
鳥栖	29		1	1	3		2	1		1			60	60			60	60			30			30		10	10	100	A B A	Ⅰ
鳥栖	30			1	1		1	1					60	60			60	60			30			30		10	10	100	A B A	Ⅰ
鳥栖	31	60	1	1	3			2	1	1			60		40		40	60					10	10	10		10	80	A A A	Ⅰ
唐津	32					1					1		40		40		40	60			20			20			0	80	A B A	Ⅰ
唐津	33		1	1	1					1			60		40		40	60			20			20	10		10	90	A A A	Ⅰ
唐津	34						1				1		40	60			60	60				20		20	10		10	90	B A A	Ⅰ
伊万里	35	60	3	1	1		1			1		7	60		40		40	60		20				20	10	10	10	90	A A A	Ⅰ
伊万里	36	60	2			3		3		1		9	60		40		40	60					10	10	10		10	80	B B A	Ⅱ
伊万里	37	60	1	2		2		1		1		7	60		40		40	60					10	10	10		10	80	B A A	Ⅰ
武雄	38					1				1			40		40		40	60			20			20	10	10	10	90	A A A	Ⅰ
武雄	39	60	1			1	1			1			60		40		40	60			20			20	10	10	10	90	A B A	Ⅰ
武雄	40		1			1				1			60		40		40	60	30					30	10	10	10	100	A A A	Ⅰ
武雄	41	60	1		1	1	1	1		1			60		40		40	60			20			20	10		10	90	A A A	Ⅰ
武雄	42					1	1			1			60		40		40	60			20			20	10		10	90	A B A	Ⅰ
武雄	43	60				1							60		40		40	60			20			20			0	80	A A A	Ⅰ
武雄	44	60			1		1			1			60		40		40	60				20		20	10		10	90	A A A	Ⅰ
武雄	45	60		1		1				1			60		40		40	60			20			20			0	80	A B A	Ⅰ
武雄	46	60	1			1				1			60				0	60				20		20			0	80	A A A	Ⅰ
武雄	47	60	1	1		1		1		1			60		40		40	60			20			20	10		10	90	A B A	Ⅰ
武雄	48	60				1				1			60		40		40	60				20		20	10		10	90	A B A	Ⅰ
武雄	49	60	1			1							60		40		40	60				20		20			0	80	B A A	Ⅰ

様式３－２

平成26年度当初予算公共事業新規評価調書（維 持 系）

本部・部名	交通政策部	課　　名	道 路 課	事 業 名	道路整備交付金 （防災・安全社会資本整備交付金）
種 別	道 路	事 業 区 分	維 持 管 理 【橋梁〔長寿命化〕事業】		

事業目的	橋梁の高齢化が加速度的に進むなかで、橋梁長寿命化修繕計画に基づき適切に補修及び補強を実施し、橋梁の長寿命化及び耐震化により道路網の信頼性の確保を図る。

定性評価	自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選択した。
	生活環境対策	排ガス対策機械の使用、建設副産物の適正処理、再生材の使用等を行う。
	コスト縮減策	より経済的な工法を検討し採用する。現場発生材の有効活用、再生材の使用等、より安価な材料を使用する。
	そ の 他	

| | | | | | | | | 評価視点：位置付け | | | | | | | 評価視点：必要性・効果 | | | | | | | | 評価視点：実施環境 | | | | | | | |

平成26年度当初予算公共事業新規評価調書　（維 持 系）

本部・部名	交通政策部	課　　名	道 路 課	事 業 名	道路整備交付金 （防災・安全社会資本整備交付金）
種 別	道 路	事 業 区 分	維 持 管 理 【橋梁〔維持補修〕事業】		

事業目的	橋梁定期点検で損傷が確認された橋梁について、適切な補修を実施し、橋梁の長寿命化及び道路網の信頼性の確保を図る。

定性評価	自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選択した。
	生活環境対策	排ガス対策機械の使用、建設副産物の適正処理、再生材の使用等を行う。
	コスト縮減策	より経済的な工法を検討し採用する。現場発生材の有効活用、再生材の使用等、より安価な材料を使用する。
	そ の 他	

| | | | | | | | 評価視点：位置付け | | | | | | | | | | 評価視点：必要性・効果 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 評価視点：実施環境 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 評価 | 判断 |
|---|---|---|---|---|---

様式３－２

平成26年度当初予算公共事業新規評価調書（維 持 系）

本部・部名	交通政策部	課　　名	道 路 課	事 業 名	道路橋りょう保全（橋梁保全）事業
種 別	道 路	事 業 区 分	維 持 管 理 【橋梁〔長寿命化〕事業】		

事業目的	橋梁の高齢化が加速度的に進むなかで、橋梁長寿命化修繕計画に基づき適切に補修及び補強を実施し、橋梁の長寿命化及び耐震化により道路網の信頼性の確保を図る。

定性評価	自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選択した。
	生活環境対策	排ガス対策機械の使用、建設副産物の適正処理、再生材の使用等を行う。
	コスト縮減策	より経済的な工法を検討し採用する。現場発生材の有効活用、再生材の使用等、より安価な材料を使用する。
	そ の 他	

事務所	箇所番号	路線名	橋梁名	事業地		全体額	完成予定年度	評価視点：位置付け								評価視点：必要性・効果								評価視点：実施環境																																評価	判断
								評価項目：点検計画		評価項目：特性					点数計	評価項目：安全性							点数計	評価項目：利活用度		点数計	評価項目：道路の機能																										評価項目：道路分類							評価項目：地域振興		点数計		Ⅰ優先的に事業を実施 Ⅱ事業を実施 Ⅲ事業実施を見合わせる
								評価指標：橋梁長寿命化修繕計画		評価指標：経過年数		評価指標：橋梁の種類				評価指標：損傷の程度								評価指標：交通量			評価指標：緊急輸送道路・通学路等																											評価指標：道路の役割							評価指標：観光ルート				
								橋梁長寿命化修繕計画に位置付けられている	点数小計	架設後50年を経過したコンクリート橋、又は架設後30年を経過した鋼橋	点数小計	特殊橋梁（トラス橋、アーチ橋、斜張橋等）	長大橋（橋長100m以上）	跨線橋、跨道橋等（第三者に影響を与える橋梁）	点数小計	点検の結果、主要な部材（床版、主構、躯体、基礎、支承）の健全度が60未満	点検の結果、主要な部材（床版、主構、躯体、基礎、支承）の健全度が60以上80未満	点検の結果、主要な部材（床版、主構、躯体、基礎、支承）の健全度が80以上	点検の結果、その他の部材（高欄、伸縮装置等）において、腐食、変形等により本来の機能を有していない	落橋防止装置の設置、又は橋脚の補強が必要である	点数小計	現況交通量（日当たり）【台】	点数小計		緊急輸送道路に位置付けられている道路	点数	迂回路の状況による評価			点数	通学路の指定の有無及び今後の整備による追加の有無	点数	半径1km以内の沿道状況による評価																	点数小計	主要幹線（Ａ）	主要幹線（Ｂ）	幹線道路	補助幹線道路	その他国県道	点数小計	観光地と主要幹線道路を結ぶ道路	点数小計			
																												迂回路なし	迂回路あり							教育施設（小・中学校・高校）	市役所・役場・または公共施設	病院	集会場	福祉施設	駅・公園等	商店街	バス路線	防災施設	施設数計		※左記以外その他（住宅、耕作地等）																			
																													迂回距離2km以上	迂回距離2km未満																																
						百万円			(60)		(20)	該当要件に〇を記入			(20)	(100)	(60)	(50)	(0)	(60)	(50)	最大点(60)		(40)	(100)	(60)	(60)	(60)	(40)	(30)	(60)	(60)	(60)	箇所数を記入															(60)	(20)	(20)	最大点(60)	(30)	(20)	(20)	(20)	(10)	(30)	(10)	(10)	(100)		
佐賀	1	国道323号	古湯橋	佐賀市	富士町	40	H26	60	60	20	20				0	80	60					60	20,093	40	100		0		40		40	60	60	1	2		1				1					60		0	60					10	10		0	70	Ａ Ａ Ｂ	Ⅰ
伊万里	2	大木有田線	広瀬橋	西松浦郡	有田町	10	H26	60	60	20	20				0	80		50				50	2,225	20	70		0			30	30		0				1		1		1				60		0	60					10	10	10	10	80	Ａ Ｂ Ａ	Ⅰ
伊万里	3	伊万里有田線	千年渕橋	西松浦郡	有田町	14	H26	60	60		0				0	60		50		60		60	9,520	30	90		0			30	30		0	1			1		2					60		0	60					10	10	10	10	80	Ｂ Ａ Ａ	Ⅰ

平成26年度当初予算公共事業新規評価調書　（維　持　系）

本部・部名	交通政策部	課　　名	道　路　課	事　業　名	道路橋りょう保全（橋梁保全）事業
種　別	道　路	事　業　区　分	維　持　管　理【橋梁〔維持補修〕事業】		

事業目的	橋梁定期点検で損傷が確認された橋梁について、適切な補修を実施し、橋梁の長寿命化及び道路網の信頼性の確保を図る。

定性評価	自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選択した。
	生活環境対策	排ガス対策機械の使用、建設副産物の適正処理、再生材の使用等を行う。
	コスト縮減策	より経済的な工法を検討し採用する。現場発生材の有効活用、再生材の使用等、より安価な材料を使用する。
	そ　の　他	

事務所	箇所番号	路線名	橋梁名	事業地		全体額	完成予定年度	評価視点：位置付け										評価視点：必要性・効果																評価視点：実施環境																												評価	判断
								評価指標：点検及びプログラム										評価指標：損傷の程度																評価指標：交通量				評価指標：公共施設、沿道状況等																						評価指標：道路の役割								評価指標：緊急輸送路・観光ルート						Ⅲ事業実施を見合わせる　Ⅱ事業を実施　Ⅰ優先的に事業を実施
																		ひび割れ			剥離・鉄筋露出		腐蝕・塗装劣化		破断・変形	舗装ひび割れ・ポットホール	洗掘・傾斜・沈下・移動											沿道状況による評価																															
																																								半径1km以内の沿道施設状況による評価											迂回路の状況による評価																			
								H８道路防災総点検要対策箇所	橋梁の２５ｔ荷重化プログラム該当橋梁	架設後３０年を経過した橋梁	前回塗装後１０年を経過した橋梁	緊急点検で対策が必要と判断された箇所	点数小計	通行規制区間	渋滞対策プログラムの渋滞箇所	交通事故多発箇所	点数小計	点数計	ひび割れが発生している	ひび割れが密に発生している（ひび割れ間隔５０ｃｍ未満）０．２ｍｍ以上、ひび割れ幅	鉄筋が露出し、損傷面積が大きい（上部工１ｍ２以上）、下部工１ｍ２以上	剥離のみ、または損傷面積が小さい（上部工０．１ｍ２未満、下部工１ｍ２未満）	腐蝕により、断面欠損がある。（腐蝕により鋼材表面が膨張しているか、腐蝕部が消失して部材断面が減少している）	表面錆や塗装のはがれが見られ、前回塗装より概ね７年以上経過している	桁や高欄等が腐蝕や車の衝突により、破断・変形している	ひび割れ幅が大きい（幅５ｍｍ以上）ポットホール（局部的な穴）がある	橋梁下部工が流水等のため、洗掘、傾斜、沈下または移動している	点数小計	点数計	現況交通量（日当たり）	点数小計	点数計	追加指定の有無及び今後の整備による	通学路の指定の有無	教育施設（小・中学校・高校）	市役所・役場・または公共施設	病院	集会場	福祉施設	駅・公園等	商店街	バス路線	防災施設	施設数計	施設数による点数	迂回路無し	迂回距離が２ｋｍ以上追加	迂回路有り	迂回路による点数	点数小計	主要幹線（A）	主要幹線（B）	幹線道路	補助幹線道路	その他国県道	点数小計	観光地と主要幹線道路をぶ	緊急輸送道路に位置付けられている道路	点数小計	点数計		
						百万円		該当要件に○を記入					(80)	該当要件に○を記入			(20)	(100)	(60)	(30)	(60)	(30)	(60)	(30)	(60)	(60)	(60)	最大点(60)		(40)	(100)	(60)	箇所数を記入											(60)	(60)	(40)	(0)	(60)	最大点(60)	(30)	(20)	(20)	(20)	(10)	(30)	(10)	(10)	(10)	(100)		
神埼	1	佐賀外環状線	土井ノ上橋	神埼市	神埼町	30	H26					○	80				0	80			60				60			60	11,049	40	100	60	1	1		1							60			0	0	60					10	10			0	70	A A B	Ⅰ